

## 文化芸術交流事業概観

### ①日本紹介のための派遣事業

柔道、アニメ、日本食、和服などの専門家 56 名を世界各地に派遣して、講演、デモンストレーション、ワークショップなどを実施しました(43カ国、29件)。また、60件の助成を行いました。

### ②文化人短期招へい事業

文化の諸分野において指導的な立場にある 27カ国 38名を招へいし、日本の実情視察、関係専門家等との意見交換を行いました(→15頁)。

### ③文化芸術分野における国際協力

スポーツ、舞台美術、演劇専門家等を途上国に派遣し、現地の人材育成を支援した他、途上国から空手専門家を招へいし、指導法の研修等を行いました。また、海外の文化財や遺跡の保存に協力するため、専門家をアジア、中米、中東に派遣しました(9件)。この他、7件の助成を行いました。

### ④市民青少年交流

多文化共生に取り組む専門家グループをオーストラリアから、また、若者の就労支援に携わる市民団体関係者を韓国から招へい。さらに、環境問題に関わる専門家を中南米に派遣するなど、市民青少年交流事業を主催で4件実施。また、国内の団体が実施または参加する、市民交流事業 82件に助成しました。

### ⑤中学高校教員交流

55カ国から 205名の中学・高校の教員を招へいし、日本各地で学校訪問、文化施設等の視察や交流を行いました。



中高教員交流事業

### ⑥異文化理解ワークショップ

日本における異文化理解促進のための公開講座等を 17件実施しました。

### ⑦開高健記念アジア作家講演会シリーズ

故開高健氏の遺族からの寄付金により、毎年アジアの作家を招へいし講演会を実施しています。2006年はシンガポールの華人作家丁雲(ディン・ユン)氏の講演会を国内4カ所(大阪、東京、仙台、函館)で行いました。

### ⑧国際美術展への参加

第10回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展、第27回サンパウロ・ビエンナーレに参加しました。

### ⑨海外展

海外や日本の美術館などとの共催で、「アジアのキュビズム」(シンガポール)、2006日豪交流年事業「Rapt!—20 contemporary artists from Japan」(オーストラリア)、「KATAGAMI—型紙とジャポニスム」(フランス)、「棟方志功」(イタリア、フランス)の計4件の展覧会を実施しました。

また、中東との集中的文化交流事業「からくり人形レクチャー・デモンストレーション」を、巡回展示「日本人形」の一環としてシリア・アルジェリアで開催。そのほか、「日本の子ども60年」「日本の現代写真—1970年代から今日まで」などの展示セットを、

64カ国 123都市に巡回展示しました。

さらに、海外で行われた日本の美術・文化を紹介する展覧会に対して助成を行いました(19カ国 41件)。

### ⑩国内展

「日本の知覚」帰国展(川崎)、ヴェネチア・ビエンナーレ第51回美術展凱旋記念「石内都:MOTHERS」(東京)の計2件を国内の美術館と共催するとともに、展示セット「パラレル・ニッポン 現代日本建築展」の海外巡回に先立ち、東京にて披露展を開催しました。

また、これまでに日本に紹介される機会の少なかった海外の優れた美術・文化を紹介する国内の展覧会に対して助成を行いました(10件)。

### ⑪造形美術情報交流

スペインの美術専門家7名のグループ招へいを実施しました。また、日本の美術専門家をドイツ(ベルリン、ドレスデン)へ派遣しました(2件、計6名)。さらにソウルで開催されたアジア若手キュレーター会議に専門家を派遣しました(1件)。

### ⑫海外公演

ジャズ(JAZZ IN JAPAN/欧州2カ国)、和太鼓(東京打撃団、焔太鼓/東南アジア3カ国/日本マレーシア国交50周年、日タイ修好120周年)、コンテンポラリーダンス(コンドルズ/欧州3カ国)、邦楽(Rin'/中国/日中文化・スポーツ交流年)等、のべ48カ国で35件の公演事業を実施しました。また舞台芸術や芸能の海外公演を行う日本の公演団体に対する経費の一部助成を110件実施しました。

さらに、日本の優れた舞台芸術作品を紹介する米国の非営利団体を対象に、公募により助成を10件(PAJ(パフォーミング・アーツ・ジャパン)北米)、欧州に本拠を置くフェスティバル、プレゼンターを対象に9件(PAJ欧州)実施しました。

### ⑬国内公演

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、日本に紹介しています。ウズベキスタン現代演劇公演など、3件の主催、11件の助成を実施しました。また日本・インド・イラン・ウズベキスタンの舞台芸術家による共同制作など5件の共同制作公演を実施しました。

### ⑭舞台芸術情報交流

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図るため、「東京芸術見本市2007」など、15件の情報交流事業を実施または支援しました。また、日本の舞台芸術情報を和文・英文で発信するウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を運営しました。\* <http://www.performingarts.jp/>

### ⑮出版・翻訳協力

人文、社会科学および芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳および外国語で書かれた図書の出版について協力しました(24カ国、48件)。

## 16 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催された12の国際図書展に参加しました。

## 17 テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、海外の放送局に番組を提供しました。29カ国、33件実施しました。

## 18 映画・テレビ番組制作協力

海外における日本理解を促進するため、日本に関する映画およびテレビ番組等の制作費助成を、6件実施しました。

## 19 海外日本映画祭

海外で行われる日本映画上映事業への協力を行いました(58件主催、54件助成)。

## 20 国内映画祭

アジア・中東の映画を紹介する映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施しました(6件主催、助成10件)。

## 21 映像・出版情報交流

季刊誌 Japanese Book News を刊行。また、New Cinema from Japan をユニジャパンと共同で発行しました。



## 22 国際交流基金ボランティア(文化交流企画運営補助)

諸外国における日本との国際文化交流のニーズと、日本国民のボランティアのニーズを基金が仲介し、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣しました。

## 2006年度文化人短期招へい一覧

地域	国名	時期	被招へい者	現職
アジア・大洋州	中国	2006.8.18-9.1	YU Hua (ユ・ファ)	作家
	インドネシア	2006.9.21-10.5	Dewi Fortuna ANWAR (デウィ・フォルトゥナ・アンワル)	インドネシア科学院 社会科学・人権研究副代表
	マレーシア	2006.11.23-12.3	Adi Bin Haji TAHA (アディ・ビン・ハジ・タハ)	マレーシア文化芸術遺産省 博物館・文化財局長
	フィリピン	2006.7.27-8.7	Myra Victoria C BERTRAN (マイラ・ビクトリア・C・ベルトラン)	振付家、ダンスフォーラム代表
	タイ	2006.7.7-7.21	Thansaka PANSITTIVORAKUL (タンサカ・パンシティウォーラク)	映像作家、映画監督、批評家
	パキスタン	2006.6.16-6.23	Mahmood SHAAM (マームード・シャーム)	Daily JANG Karachi 編集長
	バングラデシュ	2006.8.21-9.4	Nisar HOSSAIN (ニサル・ホセイン)	画家、ダッカ大学芸術学部准教授
	ブータン	2006.7.11-7.25	Khenpo Phuntsok TASHI (ケンポ・ブンソク・タシ)	ブータン国立博物館館長
	オーストラリア	2006.8.21-9.5	John MCDONALD (ジョン・マクドナルド)	美術評論家、キュレーター
	インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン、インド	2006.12.6-12.17	Oscar LAWALATA (オスカル・ラワラタ、インドネシア) Jarupatcha ACHAVASMIT (ジャールパット・アーチャワサミット、タイ) Nazleen NOOR (ナズリーン・ノール、マレーシア) Jojie LLOREN (ジョジー・ローレン、フィリピン) Anuj SHARMA (アヌージュ・シャルマ、インド)	アジア若手デザイナーグループ
米州	米国	2007.2.28-3.8 (ウェグマン氏のみ)	Charles R. HELM (チャールズ・ヘルム)	米国舞台芸術専門家グループ オハイオ州立大学ウェクスナー芸術センター舞台芸術課長
		2007.3.5-3.11	Peter TAUB (ピーター・タウブ) Sixto WAGAN (シクスト・ウエガン)	シカゴ現代美術館舞台芸術課長 ダイヴァースワークス・アートスペース共同代表 兼舞台芸術学芸員
			MK WEGMANN (MK・ウェグマン) Martin WOLLESEN (マーティン・ウォルゼン) Johann ZIETSMAN (ヨハン・ジエツマン)	全米パフォーマンス・ネットワーク事務局長 カリフォルニア大学サンディエゴ校イベント室長 国際舞台芸術協会 ISPA 事務局長
	エルサルバドル	2006.9.19-10.3	Aguilar Luis Federico HERNANDEZ (アギラル・ルイス・フェデリコ・エルナンデス)	エルサルバドル国家文化芸術審議会総裁
	チリ	2006.9.21-10.1	Andres RODRIGUEZ (アンドレス・ロドリゲス)	サンチアゴ市立劇場総芸術監督
	コロンビア	2006.10.26-11.9	Maria Victoria GARCIA DE CRUZ (マリア・ビクトリア・ガルシア・デ・クルス)	カリ文化協会会長
	ブラジル	2006.6.18-7.2	Rosane DE OLIVEIRA (ロザーネ・デ・オリヴェイラ)	「ゼロオーラ」紙政党支部編集長
	ブラジル	2007.3.17-3.28	Arnaldo NISKIER (アルナルド・ニスキエール)	リオデジャネイロ州教育長官
	ベネズエラ	2007.1.18-2.1	Orangel Antonio AGUILERA SOCORRO (オランヘル・アントニオ・アギレラ・ソコロ)	ベネズエラ国立自然科学博物館館長
	ドイツ	2007.3.1-3.14	Bernd SCHERER (ベルント・シェーラー)	「世界文化の家」館長
欧州	英国	2007.1.4-1.13	Ekow ESHUN (エコー・エシュン)	インスティテュート・オブ・コンテンポラリー・アーツ芸術部長
	英国	2007.3.4-3.11	Jude KELLY (ジュード・ケリー)	サウスバンクセンター芸術監督
	オランダ	2007.1.28-2.6	Joris E. J. VAN BERGEN (ヨリス・E・ファン・ベアヘン)	「シーボルトハウス」理事長
	ブルガリア	2006.10.16-10.30	Yavor DIMITROV (ヤヴォル・ディミトロフ)	ソフィアフィルハーモニー理事長
	ハンガリー	2007.3.25-4.1	Laszlo BAAN (ラーズロー・バーン)	ブダペスト国立西洋美術館館長
	スロベニア	2006.6.26-7.6	Miha POGACNIC (ミーハ・ポガチニック)	バイオリニスト、Institute of the Development of Intercultural Relations through the Art 代表
	中東・アフリカ	2007.3.31-4.8	Shaikha Mai Bent Mohammed AL-KHALIFA (シェイハ・メイ・ビント・モハメッド・アル・ハリーフア)	バーレーン情報省芸術文化局 文化・国家遺産次官補
	パレスチナ	2006.7.24-8.7	Saleem G. ZOUGBI (サリーム・G・ゾグビ)	ベツレヘム大学コンピューターセンター所長 ベツレヘム大学音楽アカデミー会長
イラク	2006.7.12-7.26	Hassan ABDUL-HADI HASSAN (ハサン・アブドルハーディ・ハサン)	ムサンナTV局ニュース・プロデューサー兼キャスター / ムサンナ県文学者・作家連盟会長	
サウジアラビア	2006.11.13-11.27	Mazin MOTABAGANI (マーゼン・ムタッバガーニ)	キングサウド大学准教授	
エジプト	2006.9.3-9.13	Mohamed Abdel Monem EL SAWY (ムハンマド・アブデル・モネム・エッサウイー)	サーウィー文化センター館長	